

みなお通信

高崎市議会議員 高橋美奈雄

〈市政相談連絡先〉

〒370-0041

高崎市東貝沢町 2 丁目 32-6

TEL&FAX 027-363-2733

E-mail: minao.t@jcom.home.ne.jp

新年明けましておめでとうございます。皆さまには、健やかに初春をお迎えのことと存じます。日頃より後援会をはじめとする地域の方々には、市政活動に温かいご理解とご協力をいただいておりますことを深く感謝申し上げます。

さて昨年は、皇位継承に伴い元号が平成から令和に改められ、スポーツではラグビーワールドカップの感動など明るい話題があった一方で、今まで経験したこともないような自然災害の甚大な被害も忘れることはできません。台風 19 号の記録的な大雨により被害を受けた方々が、一日も早く日常生活を取り戻せるよう私たち議会も行政と協力して汗をかかなければいけません。政府は、一般会計の総額 102 兆 6,580 億円と過去最大の新年度予算を閣議決定しました。今後も自然災害など突発的に起こる財政需要に対応できる力強い都市づくりがますます重要となることでしょう。

このような時代だからこそ、安全でずっと住み続けたいまちづくりができるよう課題と魅力を研究し、市民の皆さまの声に耳を傾け、初心を忘れず全力で議会活動に取り組んでまいりますので、ご指導・ご支援をよろしくお願いいたします。

12月市議会定例会報告

令和元年第 5 回市議会定例会は、11 月 28 日から 12 月 12 日までの 15 日間の会期で開かれました。本定例会では、請負契約締結について(高崎市浜川体育館空調設備設置工事)、公の施設(高崎市メディカルサポートセンター)の指定管理者の指定について、高崎市民ゴルフ場設置及び管理に関する条例の廃止について、令和元年度高崎市一般会計補正予算(第 6・7 号)及び特別会計補正予算、水道・公共下水道事業会計補正予算、人権擁護委員候補者の推薦についてなどの議案の審議を行い、いずれも原案のとおり可決・同意しました。なお、歳入歳出予算の総額は 1768 億 4368 万円となります。

～建設水道常任委員会での質疑について～

12 月 9 日、建設水道常任委員会に付託された「議案第 101 号 請負契約締結について」は土地区画整理事業の雨水排水路を整備工事する内容でした。近くを流れる天王川は井野川にもつながることからその工事概要や安全性について担当部署の考えを求めました。これからも身近な地域の課題について執行部と協力しながら安全なまちづくりを目指します。



十二月定例会

市政に対する一般質問

一般質問は、四日間にわたり二十一人の議員が行い、高橋みなおは、四日目に登壇し質問しました。以下、概要を報告します。

令和2年度予算編成と本市の財政運営について

質問 「経済再生なくして財政健全化なし」という国の基本方針のもと、本市においても歳出改革の取り組みは継続する必要があると認識している。昨年度と比較した現在の財政状況と新年度予算編成についての考えは。

答弁 50万人規模の都市と同じ活力と機能を持った、さらに「新しい高崎」を目指すための理念と基本政策の実現に向けた予算を編成する。

質問 地方財源の理念は、歳出を組み立て、それに連動した特定財源の見定めや地方税収入を決め、歳入と一致させることが一般的であるが、新年度の重点事業の捉え方と規模についての見解は。

答弁 重点事業は各部局からの要望をもとに考慮しながら、本市独自のビジネス活性化施策による経済対策を優先に考えている。規

模は、道路や市有施設の維持補修費の増加、高浜クリーンセンターの建替え工事の着手などから前年度並みと考えている。

質問 一般事業費については前年度当初予算の事業費に対し、予算要求ベースで5%削減を行っているが削減効果の現状は。

答弁 限られた財源を効率的かつ効果的に活用するため、平成28年度から削減目標を示し、重点施策に配分している。

質問 歳入の柱である市税や地方交付税の見通し、実質公債比率や市債及び基金といった基本的数値を見る中で、本市の財政運営に対する見解を伺いたい。

答弁 国や経済の動向に注視しながら慎重に進めていく。将来に向けた財源確保や均衡化を進めていきたい。

質問 総合計画で示されている施策を実行していくためには議会と執行部の議論や連携が重要であるが、第6次総合計画と財政運営の整合性についての考えは。

答弁 第6次総合計画には「財政の見通し」を掲載している。歳入・歳出においては適切な推測、事業の進捗状況を勘案した財政推計を毎年行っている。

本市の市民力と協働のまちづくり

質問 近年、私たちを取り巻く社会環境は大き

く変化している。本市のまちづくりにおいては市民力の高さがその基本にあると認識しているが、地域力も含めてどのように評価しているのか。

答弁 本市施策の推進や地域課題への対応など、多くの市民に支えられながら成果をあげられていると認識している。

質問 今後の様々な施策展開の中で、複雑化する行政対応について協働の必要性を示し、市民の皆さまの理解を求め推進することが今まで以上に大切であると考えが見解を。

答弁 災害対応や地域福祉などの課題解決に向けた取り組みを適切に運営していくためには、より身近なコミュニティの中の協力が必要であり、地域の活性化に向けてこれからも協働によるまちづくりに取り組んでいきたい。

♪ 後記 ♪

昨年十二月、新語流行語大賞が発表されました。「軽減税率」や「タピオ」など、なるほどと思いつき、年間大賞にはラグビー日本代表のスローガン『ONE TEAM』が選ばれました。彼らのひたむきに努力する姿、勇気と団結力が私たちに元気を与えてくれたと言えるでしょう。

いよいよ今年は東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。世界中の人にとって興奮と感動の日がもうすぐやってくるとワクワクしているのは私だけではないでしょう。